

## 特許紹介

## コンパクトクロスオーバーSUV（乗用車ベーススポーツ用多目的車）の意匠

意匠登録第 1460391 号（登録日 2012 年 12 月 21 日）

創作者 中山 雅, 岩尾 典史, 宮地 善和, 岩内 義人, 浅野 行治

発明の実績 社内実施 (CX - 5) 平成 26 年度全国発明表彰発明賞受賞

本意匠に係るCX-5は、平成25年度中国地方発明表彰では上位特別賞の特許庁長官奨励賞を受賞し、平成26年度全国発明表彰では発明賞を受賞した。これら発明表彰は毎年さまざまな業種の企業から優れた技術やデザインが数多く応募されており、その中から車のデザインが全国発明表彰で発明賞を受賞するのは、産業界で最上位のデザインであることが認められたことを意味する。

### <意匠の背景>

本意匠に係るコンパクトクロスオーバーSUVは、新しい技術「SKYACTIV TECHNOLOGY」と新デザインテーマ「魂動（こどう）」を融合し、獲物に飛びかかろうとするチーターを彷彿させる生命力と躍動感をデザインに造り込んで、スポーティかつ堂々としたものである。

世界的にSUVの人気は高まっているが、国によって車へのサイズ感への期待は相違する。すなわち、米国では低く長い車を、欧州では効率的で短い車を好む傾向が多く、1つのボデータイプですべての期待に応えるデザインに造り上げることは、造形上至難な課題である。そこで、生命感を表現する「魂動（こどう）」デザインにより上記課題を解消し、米国人も納得する大きさ感を表現しながら欧州人が期待する合理的なパッケージを持たせるようにした。

このようにして本コンパクトクロスオーバーSUVに独自のスポーティな外観を与え、欧米人を納得させる存在感を持ちながら、日本人の目にも馴染みやすい世界的に共感を呼ぶデザインに仕上げた。

### <意匠の概要>

本意匠の特長は以下のとおりである。

#### (1) 動きを予感させる独特のプロポーション

車の高さや踏ん張り感・しっかりとノーズの存在感を出すことでSUVらしいシルエットを規定した上で、車全体の姿勢を前傾させフロントピラーを後方に引いてキャビンの後退させることで、より後ろ足に荷重が掛かった今にも走り出しそうな動きの予感を表現した。

#### (2) 艶があって凛とした魂動のボデーランゲージ

ボデー全体のウエッジシェイプに呼応するようボデーサイドのキャラクタラインやホイールアーチの傾きを合わせ、全体の印象をダイナミックに表現した。

フェンダも強い抑揚のあるボデー断面と連続させ、艶やかで魅力的な面の表情を狙った。

#### (3) 世界最高レベルの空力特性と魅力あるデザイン

ボデー後方は、全体を飛行機の翼断面の一部のようなカタチに構成している。Cd値はクラストップとなる0.33を実現した。



図1 本コンパクトクロスオーバーSUVの外観図